

平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社

コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 高太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 大井 昌彦

TEL 0267-23-1560

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績（平成26年10月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	12,598	17.0	1,678	5.7	2,154	0.6	1,242	△7.6
26年9月期第2四半期	10,765	15.9	1,587	9.9	2,140	△1.7	1,345	△1.3

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 1,853百万円 (14.4%) 26年9月期第2四半期 1,620百万円 (△34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	82.76	-
26年9月期第2四半期	89.58	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
27年9月期第2四半期	31,515	18,804	18,804	18,804	59.7
26年9月期	28,258	17,551	17,551	17,551	62.1

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 18,804百万円 26年9月期 17,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	-	0.00	-	40.00	40.00
27年9月期	-	0.00	-	40.00	40.00
27年9月期(予想)	-	-	-	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	10.6	4,000	0.7	5,000	2.7	3,200	4.0	213.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年9月期2Q	15,348,720株	26年9月期	15,348,720株
27年9月期2Q	331,735株	26年9月期	331,693株
27年9月期2Q	15,017,008株	26年9月期2Q	15,017,027株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本書（平成27年9月期 第2四半期決算短信（連結））は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本書開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
4. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年10月1日～平成27年3月31日、以下、当第2四半期又は当期間)につきましては、第1四半期連結累計期間(以下、第1四半期)においては、やや低調な販売環境になったものの、平成27年1月以降は、ユーザーの設備投資が持ち直し基調で推移し、当第2四半期全体では概ね堅調な市場環境となりました。

このような中、当社では、顧客ニーズや市場動向に応じた営業展開を進めるため、既存製品の技術改良や新製品の販売を強化するとともに、世界各地で開催された主要展示会に参加し、ユーザー需要の喚起に注力しました。生産面では、日本国内における生産体制の拡充に尽力するとともに、主力のインド工場では当社製品を直送する体制の整備や新たな用地取得に向けた投資など、インド工場の利用度拡充に向けた取組みを強化いたしました。

以上の結果、売上高につきましては、高い水準にあった受注残高を背景に、効率的な出荷活動・生産面の強化に注力したことにより、12,598百万円(前年同期比117.0%)と増収を達成しました。また、当期間の受注高につきましても、各主要市場で販売が順調に推移し、12,615百万円(同112.2%)と前年同期の水準を上回りました。当期間末現在の受注残高については、10,261百万円(前年同期末比115.9%)となっております。

製品別売上高状況

(単位:百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第2四半期	6,897	3,515	867	1,318	12,598
前第2四半期	5,900	2,926	675	1,264	10,765
対前年同期比	116.9%	120.1%	128.5%	104.2%	117.0%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が6,897百万円(前年同期比116.9%)、金型が3,515百万円(同120.1%)、付属機器が867百万円(同128.5%)、部品その他が1,318百万円(同104.2%)と、それぞれ増収を達成しました。機種別では、主力製品のASB-70DPシリーズが前年同期の水準を上回るとともに、HSB-2M型などの耐熱ボトル用の成形機が大幅に販売を伸ばしました。また、高い生産能力と汎用性を兼ね備えたPF24-8B型は、前年同期並みの水準に留まりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント(地域)別売上高状況

(単位:百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第2四半期	3,342	2,524	4,507	1,005	1,218	12,598
前第2四半期	2,971	2,026	3,222	1,264	1,281	10,765
対前年同期比	112.5%	124.6%	139.9%	79.5%	95.1%	117.0%

① 米州

中米市場では前年同期の水準を下回ったものの、北米市場では堅調な需要環境を背景に販売を伸ばし、地域全体の売上高は3,342百万円(前年同期比112.5%)と増収となりました。セグメント利益も増収の影響により、1,129百万円(同114.9%)と増益となりました。

② 欧州

大型案件の出荷に加えて、各地域の販売が順調に推移したことにより、地域全体の売上高は2,524百万円(前年同期比124.6%)と大幅増収となりました。セグメント利益は、営業費用が大幅に増加したことにより575百万円(同99.0%)と前年同期並みの水準になりました。

③ 南・西アジア

大規模市場であるインド市場で前年同期の水準を上回るとともに、中東市場や東南アジアなどでも大幅に販売を伸ばし、地域全体の売上高は4,507百万円(前年同期比139.9%)と大幅増収となりました。セグメント利益は、貸倒引当金を計上したことにより、372百万円(同73.5%)と大幅減益となりました。

④ 東アジア

主要市場である中国において販売が比較的低調に推移したことにより、地域全体の売上高は1,005百万円（前年同期比79.5%）と大幅減収となりました。セグメント利益は、前年同期のような特殊仕様機の出荷がなくなったことなどにより、収益性が改善し、291百万円（同403.4%）と大幅増益となりました。

⑤ 日本

当期間の前半は低調な販売推移になったものの、後半に盛り返し、売上高は1,218百万円（前年同期比95.1%）と僅かながら前年同期を下回りました。セグメント利益は、販売費などの営業費用が減少したことにより、261百万円（同116.5%）と増益となりました。

利益面では、増収効果により売上総利益は5,356百万円（前年同期比112.5%）と増益を達成いたしました。営業損益は、増収などによる販売費用の増加に加え、連結子会社において貸倒引当金を計上したことにより、販売費及び一般管理費が増加したものの、高い水準の売上総利益を確保したことにより、営業利益は1,678百万円（同105.7%）となりました。

経常利益は、第1四半期では円安基調の為替により多額の為替差益を計上したものの、当第2四半期ではユーロ相場の変動により為替差益が減少し、2,154百万円（同100.6%）に留まりました。最終損益である四半期純利益は、法人税等が前年同期を上回ったことにより1,242百万円（同92.4%）と前年同期を下回りました。

なお、売上高、売上総利益、営業利益については、第23期（平成13年9月期）から集計している第2四半期連結累計期間（第30期以前は中間期）で過去最高を記録することができました。

当第2四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第2四半期	12,598	5,356	1,678	2,154	1,242
前第2四半期	10,765	4,763	1,587	2,140	1,345
対前年同期比	117.0%	112.5%	105.7%	100.6%	92.4%

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

（単位：百万円）

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第2四半期	23,630	7,885	8,687	4,024	18,804
前連結会計年度	20,872	7,386	8,548	2,158	17,551

当第2四半期連結会計期間末（以下、当期間末）の流動資産は、インド工場への投資資金のための新規借入により現金及び預金が増加したほか、たな卸資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末（以下、前期末）と比べ2,758百万円増加し、23,630百万円となりました。また、固定資産は、保有有価証券の時価評価額の増加、及びインド工場の追加設備投資などにより、前期末と比べ498百万円増加し、7,885百万円となりました。この結果、当期間末の資産合計は、前期末と比べ3,257百万円増加し、31,515百万円となりました。

流動負債は、法人税等の支払いにより未払法人税等が減少したものの、短期借入金の増加などにより、前期末と比べ138百万円増加し、8,687百万円、固定負債は、流動資産に記載のとおり、インド工場への投資資金のための新規借入により、前期末と比べ1,866百万円増加し、4,024百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上に加え、為替換算調整勘定のマイナス計上額の減少、及びその他有価証券評価差額金の増加により、前期末と比べ1,252百万円増加し、18,804百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、資金)は、前連結会計年度末に比べ173百万円増加し、4,646百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間(以下、当期間)における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(単位:百万円)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の期末残高
当第2四半期	194	△1,364	1,277	4,646
前第2四半期	500	△601	△935	3,737

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

たな卸資産の増加や法人税等の支払いによる資金の減少要因がみられた中で、税金等調整前四半期純利益(2,165百万円)が計上されたことにより、営業活動の結果増加した資金は194百万円(前年同期:500百万円の収入)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

インド工場の追加投資用の資金を一時的に定期預金で運用したことにより、投資活動の結果支出した資金は1,364百万円(前年同期:601百万円の支出)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払いが発生した中で、インド工場への投資資金のための新規借入の大幅な増加により、財務活動の結果増加した資金は1,277百万円(前年同期:935百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、新製品の市場浸透や販売網の強化を進め、売上規模の拡大に注力するとともに、日本国内の生産能力の向上とインド工場の機能拡充に尽力してまいります。

当第2四半期の経営成績は、「(1) 経営成績に関する説明」に記載のとおりにより推移しました。これらの状況を踏まえて、本日(平成27年5月12日)、平成26年11月12日付「平成26年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)の修正を行っております。修正理由につきましては、本日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,390,428	6,674,073
受取手形及び売掛金	4,772,074	5,146,183
有価証券	—	28,275
商品及び製品	1,178,689	1,276,337
仕掛品	4,510,295	5,062,040
原材料及び貯蔵品	3,260,106	3,567,131
繰延税金資産	1,030,298	1,049,456
その他	801,507	878,128
貸倒引当金	△71,195	△51,240
流動資産合計	20,872,204	23,630,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,842,271	1,879,021
機械装置及び運搬具(純額)	2,323,579	2,324,606
土地	836,231	836,231
その他(純額)	289,222	419,272
有形固定資産合計	5,291,305	5,459,132
無形固定資産		
無形固定資産	170,739	151,718
投資その他の資産		
投資有価証券	933,347	1,148,649
その他	1,005,244	1,328,289
貸倒引当金	△14,306	△202,635
投資その他の資産合計	1,924,285	2,274,303
固定資産合計	7,386,330	7,885,154
資産合計	28,258,534	31,515,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,247,316	3,082,924
短期借入金	1,088,356	1,293,139
未払法人税等	853,984	645,639
前受金	2,192,278	2,363,713
賞与引当金	180,955	181,633
役員賞与引当金	13,280	10,000
その他	972,627	1,110,000
流動負債合計	8,548,800	8,687,051
固定負債		
長期借入金	640,000	2,330,000
役員退職慰労引当金	212,076	214,744
退職給付に係る負債	512,954	497,678
その他	793,154	981,857
固定負債合計	2,158,185	4,024,280
負債合計	10,706,985	12,711,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	10,855,611	11,497,744
自己株式	△201,458	△201,578
株主資本合計	17,711,414	18,353,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399,463	618,003
為替換算調整勘定	△559,330	△167,221
その他の包括利益累計額合計	△159,866	450,781
純資産合計	17,551,548	18,804,209
負債純資産合計	28,258,534	31,515,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	10,765,806	12,598,345
売上原価	6,002,292	7,241,429
売上総利益	4,763,514	5,356,915
販売費及び一般管理費	3,176,176	3,678,706
営業利益	1,587,338	1,678,209
営業外収益		
受取利息	55,766	86,956
受取配当金	5,541	6,625
為替差益	485,643	302,398
その他	32,491	87,964
営業外収益合計	579,442	483,945
営業外費用		
支払利息	12,033	7,250
その他	14,083	776
営業外費用合計	26,117	8,027
経常利益	2,140,663	2,154,127
特別利益		
固定資産売却益	2,519	8,681
投資有価証券売却益	—	3,371
特別利益合計	2,519	12,053
特別損失		
固定資産売却損	1,102	537
特別損失合計	1,102	537
税金等調整前四半期純利益	2,142,079	2,165,643
法人税、住民税及び事業税	778,443	840,705
法人税等調整額	18,396	82,124
法人税等合計	796,840	922,829
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345,239	1,242,813
四半期純利益	1,345,239	1,242,813

(四半期連結包括利益計算書)

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345,239	1,242,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,642	218,540
為替換算調整勘定	311,930	392,108
その他の包括利益合計	275,287	610,648
四半期包括利益	1,620,526	1,853,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,620,526	1,853,461

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,142,079	2,165,643
減価償却費	283,311	345,218
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,279	169,256
受取利息及び受取配当金	△61,307	△93,581
支払利息	12,033	7,250
固定資産売却損益 (△は益)	△1,416	△8,143
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,371
売上債権の増減額 (△は増加)	△230,574	△279,904
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△480,638	△507,969
仕入債務の増減額 (△は減少)	73,116	△308,662
前受金の増減額 (△は減少)	224,990	139,678
その他	△472,821	△479,433
小計	1,493,051	1,145,980
利息及び配当金の受取額	66,136	95,034
利息の支払額	△12,176	△7,585
法人税等の支払額	△1,046,723	△1,038,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,288	194,724
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	264,651	△1,019,861
有形固定資産の取得による支出	△656,282	△304,536
有形固定資産の売却による収入	4,753	15,231
無形固定資産の取得による支出	△11,187	△12,799
その他	△203,185	△42,527
投資活動によるキャッシュ・フロー	△601,250	△1,364,493
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△136,513	10,676
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△196,620	△126,600
自己株式の取得による支出	—	△120
配当金の支払額	△596,456	△599,421
その他	△5,581	△6,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	△935,172	1,277,676
現金及び現金同等物に係る換算差額	123,705	65,635
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△912,428	173,542
現金及び現金同等物の期首残高	4,650,335	4,473,245
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,737,907	4,646,787

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	2,971,434	2,026,272	3,222,832	1,264,212	1,281,055	10,765,806
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,971,434	2,026,272	3,222,832	1,264,212	1,281,055	10,765,806
セグメント利益	982,855	581,457	505,854	72,184	224,050	2,366,403

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,366,403
全社費用	△615,983
その他の調整額	△163,081
四半期連結損益計算書の営業利益	1,587,338

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	3,342,039	2,524,489	4,507,572	1,005,529	1,218,715	12,598,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,342,039	2,524,489	4,507,572	1,005,529	1,218,715	12,598,345
セグメント利益	1,129,682	575,370	372,029	291,157	261,032	2,629,272

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,629,272
全社費用	△619,127
その他の調整額	△331,935
四半期連結損益計算書の営業利益	1,678,209

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注状況

製品別	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	6,561,868	5,376,588	7,184,395	6,467,841	109.5	120.3
金型	2,856,080	2,814,998	3,409,483	3,002,763	119.4	106.7
付属機器	594,278	573,148	681,730	665,596	114.7	116.1
部品その他	1,234,764	91,732	1,340,260	125,348	108.5	136.6
合計	11,246,991	8,856,468	12,615,869	10,261,549	112.2	115.9

② 販売実績

製品別	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	5,900,005	54.8	6,897,862	54.7	116.9
金型	2,926,249	27.2	3,515,022	27.9	120.1
付属機器	675,085	6.3	867,382	6.9	128.5
部品その他	1,264,466	11.7	1,318,077	10.5	104.2
合計	10,765,806	100.0	12,598,345	100.0	117.0